The Japanese Society for Viral Safety Research of Biologics
JSVSRB

主催：日本医薬品等ウイルス安全性研究会
協賛：日本ＰＤＡ製薬学会

第23回 医薬品等ウイルス安全性シンポジウム

ウイルス安全性に関する最近のトピック

2023年3月11日[土]
北里大学白金キャンパス 大村記念ホール

12:00 受付開始
12:40 研究会総会
12:50 会長挨拶　中山哲夫（北里大学北里生命科学研究所）

セッション1　ICH Q5Aの改訂

座 長：川俣 治（東京医科歯科大学）・佐藤陽治（国立医薬品食品衛生研究所）

13:00 ICH Q5A（R2）「ヒト又は動物細胞株を用いて製造されるバイオテクノロジー応用医薬品等のウイルス安全性評価」のステップ２ドラフトの概要
佐藤陽治（国立医薬品食品衛生研究所）

13:30 ウイルス安全性評価におけるNGSの活用
内田和久（神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科）

14:00 連続生産におけるウイルス安全性評価の留意点について
～改訂ICH Q5Aガイドライン案の概説～　中村奈央（住友ファーマ株式会社）

セッション2　ワクチン

座 長：本川賢司（第一三共バイオテック）・片山和彦（北里大学大村智記念研究所）

14:20 HPVワクチン接種の接種勧奨再開のポイントと注意点
～疾患予防効果を高めるためには～　川名　敬（日本大学医学部）

14:50 コロナ後の明日、その光と影　～ワクチンと治療薬～
吉成河法吏（医療法人 聖友会・株式会社 道元）

休憩　15:20 ～ 15:35

セッション3　再生医療・ウイルスベクター

座 長：水谷哲也（東京農工大学）・河野健（国立医薬品食品衛生研究所）

15:35 異種動物間移植におけるウイルス感染症リスクの検査系、その現状と展望
井上　亮（摂南大学農学部）

16:05 間葉系幹細胞から細胞外小胞を用いた線維化改善、修復療法の開発
寺井崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科）

16:35 ウイルスベクターの利用による医療法開発　甲斐知恵子（東京大学生産技術研究所）

17:05 閉会の辞　清水則夫（東京医科歯科大学）

世話人　清水則夫（東京医科歯科大学）

■ 会場案内
北里大学白金キャンパス 大村記念ホール
東京都港区白金 5-9-1

■ 参加費（当日受付）
会員、賛助会員団体、官学・非営利団体
PDA会員は無料、非会員3,000円

■ 問い合わせ・入会申し込み
事務局：上野高嗣
E-mail：jsvsrb2030-office@umin.ac.jp

Access
【渋谷駅】JR・地下鉄：東口より都バス「田87」系統田町駅行「北里研究所前」下車（所要時間約15分）
【広尾駅】地下鉄：天現寺橋方面出口（1・2番）より徒歩10分
【恵比寿駅】JR・地下鉄：東口より徒歩15分
東口より都バス「田87」系統田町駅行「北里研究所前」下車（所要時間約7分）
【田町駅】JR・地下鉄：三田口より都バス「田87」系統渋谷駅行「北里研究所前」下車（所要約15分）
地下鉄：恵比寿方面出口（3番）より徒歩10分
【白金高輪駅】恵比寿方面出口（3番）より都バス「田87」系渋谷町駅行「北里研究所前」下車（所要時間約7分）

事前に参加申し込みが可能です。下記研究会ホームページから登録をお願いします。
研究会ホームページ URL▶ http://v-safety.org/